



紙面から

- お知らせ  
平成22年度決算を公表……………2・3
- お知らせ  
第4次日野市行財政改革大綱  
実施計画を公表……………3
- 特集  
ひとりで頑張らないで ……6・7  
みんなで子育て
- お知らせ  
たまだいら保育園の新園舎が完成…12
- お知らせ  
市立病院が開設50周年……………12

11月12日・13日 日野中央公園などで開催

第45回 日野市産業まつり

東日本大震災被災地復興を支援します

収穫の秋、恒例の産業まつりが開催されます。地元でとれた新鮮な農産物即売や商工業製品の展示・販売、模擬店など、楽しい催しがいっぱいです。今年も、5月に中止となった「第14回ひの新選組まつり」も同時に開催し、市内保育園児たちのパレードや殺陣パフォーマンスを実施します。また、東日本大震災被災地復興支援として福島県・岩手県の地元物産販売やアニメ「薄桜鬼」のオリジナルグッズ販売なども行います。ご家族そろってお出掛けください。

11月12日(土)午前10時～午後3時30分、13日(日)午前9時30分～午後3時30分 日野中央公園など(右表のとおり)※天候などにより予定変更の場合あり。日野市産業まつり実行委員会事務局(産業振興課内)



スタンプラリーを実施

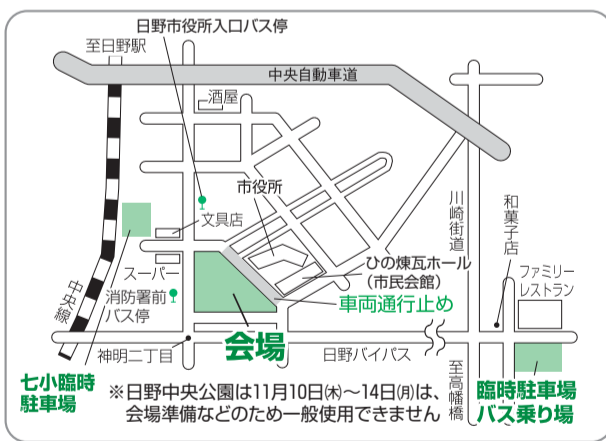
まつりの両日午前10時から会場内3カ所に設置してあるスタンプを集めると、抽選で豪華商品が当たります(各日先着1,000人)。商工展本部テントで受け付けを。

臨時駐車場からシャトルバスを運行～公共交通機関のご利用を

会場周辺の道路は混雑が予想されます。まつり期間中、午前9時～午後4時の間で臨時駐車場バス乗り場(右図参照)からシャトルバスを運行しますのでご利用ください。

通行止めとバス停変更

まつり期間中、午前9時～午後5時は、一部道路が車両通行止めになります。これに伴い、ミニバスのバス停(日野市役所)には、バスは止まりません。日野市役所入口、消防署前バス停をご利用ください。



12(土)・13(日)共通の催し

市内農産物の即売	10:00から売り切れまで※13日は9:30から	
多摩動物公園による移動動物園	10:00～15:00	
ミニSL(1回100円。小学生未満無料)	10:00～15:00	
工業展	10:00～15:30	
日野自動車車両展示	10:00～15:00	
白バイと記念撮影(先着100人)※	10:30から	
消防車・ミニ消防車と記念撮影※	10:30～12:00 13:00～15:00	
起震車による地震体験	13:00～15:00(予定)	
包丁とぎ(1本400円)	10:00～15:00 両日とも先着200本(予定)	
市内産ブルーベリー発泡酒販売	10:00から売り切れまで	
とん汁販売(1杯200円)	11:00から売り切れまで	
かかしコンテスト作品展示	10:00～15:00	
ものづくり体験コーナー(商工会)	10:00～15:00	

12日(土)のみの催し

よさこい踊り	10:00～11:00	
気仙沼大島御囃子	11:15～12:00	
リトルホース乗馬体験(午前、午後各20人)	10:00～12:00 13:00～15:00	
「ごみゼロ大作戦!!ごみ減量ポスター」表彰式	12:00～12:30	
東京消防庁音楽隊コンサート	13:00～14:00	
新選組パフォーマンス	14:00～15:00	
行政相談・人権身の上相談	①行政相談10:00～15:00 ②人権身の上相談10:00～12:00	

13日(日)のみの催し

ポニーとふれあい体験(午前、午後各60人)	10:00～12:00 13:00～15:00	
交通少年団演奏	10:00～10:30	
まちづくりアイデアコンテスト表彰式	10:30～11:00	
騎馬隊と記念撮影(小学2年生以下先着50人)※	11:30から	
日野消防署 パペット人形劇	11:00～11:15	
ハワイアンバンド&フラ(ゲスト:岩崎愛子)	11:15～12:00	
東京ヴェルディふれあいショー(予定)	12:00～12:45	
農産物品評会の出品物即売	13:00から売り切れまで	
新選組薄桜鬼クイズ&抽選会	13:00～14:00	
民謡流し	14:00～14:30	
沖縄伝統舞踊	14:30～15:00	

※白バイ、騎馬隊、消防車・ミニ消防車との記念撮影を希望の方はカメラのご持参を

東日本の私たちも大震災を乗り越え、勢いを取り戻したい。日野市も平成25年の市制施行50周年に向かってみんなで盛り上げよう。九州の熱気と元気をもらおう。

でも画面からは、数万人に及ぶ沿線住民の期待と喜びが伝わります。感動が涙が流れそう。九州全体につながる熱気を感じました。そういえば最近沖繩が元気で、芸能界やゴルフなどで大活躍です。その熱気が九州全体に広がったみたいですね。地域資源と新幹線効果が融合したのでしよう。

年に一度、全国の市長と議員が集まる都市問題会議。今年は鹿児島市で開催されました。毎回良い講演を聴くことができ、啓発される場になっています。今年のテーマは「地域資源と公共交通による地域活性化」。印象的だったのはJR九州・唐池社長の話。お笑い芸人を思わせるユニークなアイデアマンです。ポイントは「歩く」楽しさ、誠実な「おもてなし」、スキを見せない「気」の三点でした。でも、社長の話は本音をこえて佳境に入ります。九州新幹線が鹿児島まで全線開通したのですが、ローカル線も忘れていない。まっ黒な特急「はやとの風号」。赤い観光列車「いさぶろう号」「しんべい号」など遊び心たっぷり。列車の色合いも名前も地域の歴史を踏まえています。さらには、左右を黒白に塗り分けた列車まで走っている。そもそも話の始めが新幹線開通のPR映像。これが見事でした。虹色に飾った特別車両をゆっくり走らせ、沿線住民に自由な歓迎イベントをしてみたいのです。車内カメラは彼らを映すだけ。大人も子どもも思い思いの服装です。楽しそうに踊る人。のぼり旗をもって並走する人から万歳する人まで。説明のない三分間。

九州の元氣  
 日野市長 ひろみち

ふだん着でCO<sub>2</sub>をへらそう～宣言世帯28,942世帯、2,303事業所(10月15日現在)